



2001～2002
ROTARY
INTERNATIONAL
DISTRICT 2760

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Mar 2002

3月
No. 10



「波紋・浮き」
デイヴィッド・ストーンズの見た日本の心より

ガバナー月信

2001～2002年度
国際ロータリー第2760地区

ガバナー挨拶

「ロータリー雑誌月間」に寄せて

2001～2002年度
国際ロータリー第2760地区
ガバナー 太田 賢太郎



国際ロータリーの公式機関誌「ザ・ロータリアン」および27カ国で発行されている地域雑誌（「ロータリーの友」など）の購読と活用の促進に役立つプログラムを行う月間で、ロータリーの雑誌に対する会員の認識を深めロータリー情報を広く知ってもらうことを目的としております。RIの初代事務総長チェスリー・ペリーによって創刊された公式機関誌「ザ・ナショナル・ロータリアン」が発刊されたのが1911年1月25日で、それを記念して当初は1月25日を含む1週間を雑誌週間としていました。しかし1978年～79年から雑誌週間は4月に移され、1983年～84年度にRIの特別月間として4月がロータリーの雑誌月間に指定されました。1912年に現在の「ザ・ロータリアン」に改称されました。

日本が世界に誇れる機関雑誌の一つが「ロータリーの友」です。地域雑誌の中で編集技術では世界一の評価を受けております。ロータリーの知識をふやし行動するためには、ロータリアンが世界で日本でどのように奉仕しているか知ることが必要です。それらに啓発されて色々なプロジェクトが出来てきます。ロータリーの発展にとって欠くことの出来ない情報源です。

ロータリアンには三大義務があります。

1. 会費を納入すること。
2. 例会に出席すること。

3. ロータリーの公式機関誌「ザ・ロータリアン」又は公式地域雑誌「友」を購読することです。

1992年の規定審議会において「自発的に購読者となる」という従来の表現から「会員は…有料購読しなければならない」と直接的な強い表現になりました。公式雑誌の制度は、重要なロータリー情報を広く普及するためのもので、会員はその購読を義務づけられております。したがって日本のロータリアンは「The Rotarian」か「ロータリーの友」のいずれかの購読者となります。

「ロータリーの友」は明年7月に創刊50周年を迎えます。ロータリーの友委員会では新しい時代に合わせた編集を検討され、新年度から、

1. 幅広いロータリアンを意識して、新会員に対する啓蒙にも比重を置き、大文字化、視覚化を配慮した、読みやすい誌面づくりをしたい。
2. IT時代の情報提供という観点から電子情報と文字印刷情報の住み分けを意識した編集等々

新しい「ロータリーの友」が登場します。「ロータリーの友」は日本のロータリアンの宝です。これを機に熱心な読者になって下さい。

委員長挨拶

雑誌月間に寄せて



地区広報委員長
種村 桂介

『ロータリーの友』はRI・世界とつながった血管であり、日本中のロータリアンを結ぶ血液です。

- 『ロータリーの友』は『生涯の友』 -

今年も『雑誌月間』の4月がやってきました。月刊誌『ロータリーの友』普及のための月間です。

ご承知のとおり『ロータリーの友』の購読にロータリー会員の三大義務（会費納入、例会出席、機関誌購読）の一つです。『ロータリーの友』は日本でのRI公式地域雑誌として1980年に認定されました。『ロータリーの友』を読むことが、英文の公式機関誌『ザ・ロータリアン』を読むことと同等で、その代わりを果たすことになったのです。

今、『友』は年間5億円余りの予算で、東京・港区・芝のロータリーの友事務所によって毎月知恵を結集し、見事な編集によって発行されています。『友』の記事は一つ一つが貴重な奉仕の記録であり、実践の歩みです。

まさに1996~97年度の松本宏パストガバナーが言われましたように『友』はロータリアンにとって百科事典であり、教科書であり、ガイドブックであり、『生涯の友』なのです。

また私たち、クラブの会員同士はロータリーの理想で結ばれた終生の『生涯の友』です。

この『友』誌をいつも書斎の机に置き、思索のひとときにページを開き、生き生きとしたロータリー活動と友情の糧にしていこうではありませんか。

雑誌月間に寄せて



ロータリーの友地区委員
内藤 満里子

4月は「雑誌月間」です。

「ロータリーの友」の創刊までの裏話をご存知ですか？

1952年（昭和27年）4月25日、大阪で開かれた地区大会で、翌年（1952~53年度）から日本が2つの地区に分割されることが決定、分割されてからも両地区的連絡を緊密にするための機関紙として「友」の創刊が企画されました。第1回の準備会は大阪で開かれ、当時の星野行則がバナーと露口四郎氏（ともに大阪クラブ）幹事役となって開催。東京、横浜、京都、大阪、神戸の各クラブの代表が出席、第2回の準備会は岐阜ロータリーの遠藤健三氏の世話で、1952年8月16日岐阜で開かれ次の内容が決定しました。

1. 編集委員は合議制とする。
2. 東京で発行する。
3. 定価50円とするが、広告を取り100円の内容のある雑誌とする。
4. 横書きとする。タテ書き、ヨコ書きで意見が分かれ、各クラブの会員による投票の結果、2対1の割合いで横書きが採用。
5. 創刊は1953年1月号とする。

「ロータリーの友」の名前の由来をご存知ですか？

第2回準備会で、投票によって遠藤健三氏の「ロータリーの友」に決定。この名称に対し柏原孫左衛門氏からおつまみの「ビールの友」からヒントを得たそうです。

「ロータリーの友」の値段をご存知ですか？

1953年1月~12月号…50円。1954年1月~1962年12月号…100円。

1963年1月~1974年12月号…110円。1975年1月~現在…200円。

タテ組とヨコ組に何故なったのかご存知ですか？

創刊当初は、横組みでスタートしたのですが、その後歌壇など横組みでは具合の悪い記事が始まりこれを縦組に掲載。縦組、横組が混ざった雑誌となった。1972年1月から従来の形式を一変し縦組と横組に分け、現在に至っています。

「ロータリーの友」は我々ロータリアンのための雑誌です。

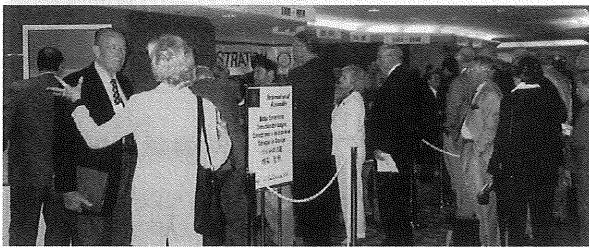
しっかり、しっかり読みたいものです。

2002年国際協議会 国際協議会に参加して

国際ロータリー第2760地区
ガバナーエレクト 岡部 快圓



2002～03年度国際協議会が1月28日より2月4日までアナハイムのヒルトン・アナハイム・ホテルで世界各地より530名のガバナーエレクトと配偶者が参加して盛大に開催されました。



登録の様子

28日午前11時会場のホテルにバス二台に分乗して到着、車寄せには各国の国旗がたなびき、その中のロータリー旗に「入りて学び、出でて奉仕せよ」と銘記されており、いよいよ始まる緊張感に身の引き締まる思いがしました。

ロビーには、板橋理事、菅生理事エレクト、岡本、天野、藤川各研修リーダー、関場SAS、の皆様がご夫人共々、笑顔でお出迎え頂き懐かしいお顔にこころ暖まるひとときでした。続いて昼食後、登録、多くの書類をもらい、大木日本事務局奉仕室室長より、今後の予定についてレクチャーを受けるが、複雑でなかなか頭に入らない。その後ホテルを回って必要な場所の確認をするが大変に大きなホテルで、本会議場とグループ討論の会場が



本会議場の風景

2階と4階なので、移動に手間取るであろうと想像される。今回は8回の本会議と14回のグループ討論が予定されているので、ここを何回往復することであろうか。

29日午前9時の第一回本会議開催 リチャード・キング会長の司会により開会宣言及び黙祷、歓迎の辞の後、ロータリー加盟国の国旗入場式が研修リーダーにより盛大に行われる。自国の国旗が登場すると一段と大きな拍手を送る。右の席にはオーストラリアのガバナーエレクトが拍手をしている。左の席にはインドのエレクトが拍手をしている。これこそ“ロータリー”、国境を越え、文化を越え、宗教を越え、民族を越え、人種を越えて、ロータリーのもとにこころを一つにする、素晴らしい感激の瞬間、ナレーターはノエル・フライヤーご夫妻、本年度当地区大会のRI会長代理をお努め頂いた懐かしいお顔、会場が最高の雰囲気になったところで、ビチャイ・ラタクルRI会長エレクトによるRIテーマの発表「Sow the Seeds of Love」「慈愛の種を播きましょう」慎み深い、柔らかい物腰で、暖かい笑みを浮かべて、我々に問い合わせる姿は仏教の求道者の雰囲気である。“ロータリアンとしてロータリーの仕事をするのは、クラブとその会員であって、地区ガバナーでも、RIの理事や会長でもありません。私たちのクラブこそがロータリーの核心ですから、地区ガバナーの任期中に、あなたの地区内のすべてのクラブの育成に心を傾けて頂くようお願ひいたします。

クラブを充実させるには、私たちは「上意下達(トップダウン)」ではなく、「草の根レベルから立ち上がって(ボトムアップ)」で働きます。

「ボトムアップ」とは、私があなたに守るべき規則や踏るべき新たな手続きや、達成すべき新た



ホールのロータリーマーク

な目標水準を与えるのではない、という意味です。これらはトップダウンの取り組み方だからです。ボトムアップで働くようあなたにお願いすると共に、私も同様にいたします。

「ボトムアップ」とは、各地区的クラブの充実度が、ガバナーとしてのあなたの任期の成功を測る真の物差しだということを意味します。あなたの地区のクラブが充実し、豊かな奉仕の収穫を刈り取る時、あなたは最大の満足感を味わわれるでしょう」と説かれました。

又、「慈愛の種を播きましょう」のテーマについては、“私たちは、与える慈愛こそ、受け取る幸福だと知って、集いました。世界には、食物に対する飢えよりも、愛に対する飢えの方がはるかに多いことを知って、集いました。

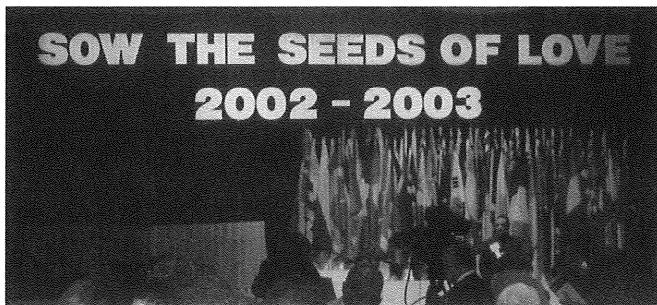
ロータリーの親愛なる友人の皆様、来年度、私たちのテーマにならって生活し、活動していただくようお願いいたします。

慈愛の種を播きましょう。

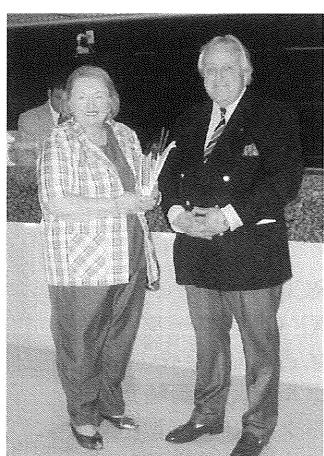
慈愛の種を播き、命の本質を植えましょう。

生き残るのはもちろん、命の本質ですが、生き残るだけでは価値がありません。誰のために生き残るかが重要です。

ですから、あなたのクラブで、職場で、地域社会で、世界で慈愛の種を播きましょう。



RIテーマ発表



懐かしいノエル・フライヤーご夫妻

慈愛の種を播くことは、人生を通して、日々奉仕する機会を見つけることです。慈愛の種を播くことは、他者のことをまず先に考え、他者のために何ができるかという側面から自分のことを考えることです。”

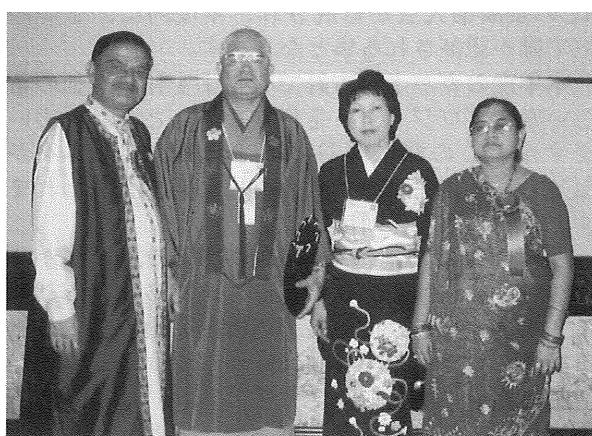
そして、このテーマの字幕とロゴマークがスクリーンに大写しされるや、参加者全員の感動は最高潮に達し、万雷の拍手が数分間鳴り止みませんでした。

来年度ロータリアンがこのテーマを胸に、世界各地で奉仕活動に邁進し慈愛の種を播く姿が目に浮かぶようです。

その後は本会議とグループ討論が交互に行われ、時間に追われながら、猛勉強の日々が続きました。

夜の晩餐会には民族衣装で参加し、写真を撮ったり、名刺やお土産の交換をしたり、世界のロータリアンとおおいに親睦を深めることができました。

充実した日々と貴重な体験と感動を地区の皆様にお伝えできれば幸いです。



国際親善の1コマ

諸会議報告

地区RCC交流会議報告

日時／2002年2月9日(土)

場所／名鉄岡崎ホテル

プログラム

受付・登録 本会議	PM 3:30～PM 3:55 PM 4:00～PM 5:30	・開会（司会進行） ・来賓紹介 ・委員長挨拶 ・ガバナー挨拶 ・各RCC現況報告 ・講評 ・閉会挨拶	地区RCC委員 地区RCC委員長 地区RCC委員長 地区ガバナー 各RCC代表（紹介） 地区ガバナー 地区RCC委員	廣村 尚文 永田 和氏 永田 和氏 太田賢太郎 松本 正則 太田賢太郎 岡本 久永
休憩親会 司会進行 開会挨拶 乾杯	PM 5:40～	・開会挨拶 ・乾杯	地区RCC委員 地区社会奉仕委員長 地区ガバナー補佐	長瀬 傳郎 山田 静夫 足立 汎和
食事歓談 中締め会	PM 7:00		地区RCC委員	伊藤 明彦
閉会				



地区RCC委員長
永田 和氏



太田賢太郎地区ガバナー
他御来賓の皆様の御出席のもと、地区RCC委員、各クラブ社会奉仕委員長、RCC委員長、等地区RCC隊員の出席のもとに盛大に行われました。ロータリー会員105名、RCC隊員29名の134名で、岡崎城を真下に眺めながら楽しく、勉強会が行われました。

日本では7地区で21チームが有り、当2760地区では、9チームが活躍しています。2001～2002年度に、刈谷RCの和太鼓衆・悟空の結成、岡崎東RCの長瀬楽人会が結成され、年度内に、2つのRCC隊が認証される事となります。

本年度のガバナー方針で有ります社会奉仕の新しい奉仕プロジェクトを作りなさいと云われていますが、この様に刈谷RC、岡崎東RCの各々がRCCを結成出来る事は大変喜ばしい事と思われます。今後の活動に期待します。

5年前にこの地区では松本宏PGのお声がかりで5つ結成されました、その中で多くのボランティア活動をされている、名古屋守山RCCの5周年記念を行われた事誠に大変な事ですが、盛大な活動に感謝します。

当日は9チームのリーダーによる報告会、事例の発表が行われ、各隊員の皆様、ロータリーの会

員の皆様も熱心に耳を傾け、自分達の活動に参考になった事と思われます。

“当日出席RCCと提唱ロータリークラブ”

豊橋RCC（豊橋）

半田教育サークルRCC（半田）

豊橋ゴールデンRCC（豊橋ゴールデン）

名古屋守山RCC（名古屋守山）

岡崎少年野球サークルRCC（岡崎東）

常滑ハートケアサークルRCC（常滑）

安城少年野球サークルRCC（安城）

名古屋手をつなぐ育成会RCC（名古屋中）

半田国際交流ネットRCC（半田）

9チーム

刈谷RCC和太鼓衆・悟空（刈谷）

岡崎東RCC長瀬楽人会（岡崎東）

結成書提出中

会議後の懇親会では、ロータリアンとRCC隊員との親睦交流、情報交換が行われ、盛会裡に終了しました。



諸会議報告

青少年交換プログラム三者懇談会報告

日時／2002年2月16日(土)

場所／名古屋観光ホテル

2月16日午後3時から、青少年交換プログラム「三者懇談会」が開かれました。太田ガバナー、伊奈ガバナー補佐、須賀国際奉仕副委員長、加藤地区副幹事のご出席を得て、全体では80名の出席でした。この会は、例年行っておりますが、交換学生がお世話になっている各クラブの国際奉仕委員長、カウンセラー、ホストファミリー、関係学校の先生方をお招きし、日頃のお礼と、プログラムについて忌憚のないご意見をいただき、次年度への参考にしようというものであります。

2001～2002年度は、アメリカ6名、カナダ2名、ブラジル2名、フランス2名、台湾1名、韓国1名、フィンランド1名、ノルウェー1名、オーストラリア1名の計17名を受け入れており、受け入れの実情や苦労話は示唆に富るもので、参加者の間に共感を呼ぶものでした。日本語の学習については、苦労と工夫が重ねられており、特に公式式日本語学習教材の利用が報告されましたが、同時に費用も問題となっていました。また、来日を第1希望にしていない留学生の指導の在り方や、携帯電話の使用、クラブでの経費負担、クラブ間での格差などの問題が出されました。日本語の習得と、生活習慣の差異の克服は、留学生の共通の課題であり、このための支援にさらに努力の必要性が認識されました。



地区青少年交換委員長

大谷 和雄

拡大委員会報告

日時／2002年2月5日(火)

場所／地区事務所

太田ガバナーの熱心なご指導をいただきながら拡大委員会メンバー一丸となっていろいろな可能性を追求して参りました。最近では、2月5日地区事務所において、太田ガバナー、奥谷パストガバナー、藤井地区幹事、山田ガバナー補佐はじめ近藤拡大副委員長と浦野・後藤・松尾拡大委員各位が参加し、懸案となっておりますいくつかの拡大の芽について討議を行いアクションプランを決め、3月5日に予定される次回委員会にてフォローをする運びとなっております。

一つの有力な芽として「モーニング例会RC」の構想があります。同一都市に存在する4つのクラブが共同スポンサーとなり、100%新メンバーによる会員30名ぐらいの新クラブ設立を目指します。例会時間は7：30～8：30a.mとし、例会場はシンプルな朝食と共に公共の場所を利用してコストの低いクラブ結成に対し、アクションプランを鋭意検討中です。

複数年度拡大委員長を拝命しながら成果を実らせることができず誠に汗顏の至りです。クラブのない人口10万人以上の都市、2005年EXPO開催地域、記念周年を迎えるクラブ等々拡大の芽は一杯あります。太田ガバナー年度中に新クラブが誕生することを心から念願しております。



拡大委員長

加藤 正男

東三河分区IM開催報告

語り合おう。ロータリーのロマンを

東三河分区ガバナー補佐 鈴木 茂雄



2月10日の10時より東三河分区の本年度インテイシティ・ミーティングを開催いたしました。

3時間半をブッ通しで勉強会とするというハードな企画でありましたが、途中退席も少なく、居眠りも見られず、真面目な会場風景がありました。

懇親パーティもなく、著名な外部講師を招くというのでもなく、ロータリー内部の全くの手づくりIMです。

以下、その企画主旨をご紹介して、報告といたします。

— · — · — · — · — · —

キングRI会長の“人類が私たちの仕事”というテーマと、具体的な挑戦を指示されている4つの目標のうち“会員増強”については、太田ガバナーのご尽力で理解が進んでいます。“公共的イメージの高揚”、“クラブの発展改善”については、各クラブで継続的に取り組まれていると考えます。そこで、当IMでは“教育研修の改善”に取り組んでみようとした企画されました。

しかも、時節柄、参加費を極力抑えた簡素で機能的で、低コストの催しとしました。

テーマを《ロータリーとロータリアンの奉仕とは》として、奉仕に絞って共に学ぶ機会にできたらと考えたのです。(ここで共に学ぶと表現したのは、会員同志が教える側と学ぶ側に分けられることが、よく飲み込めなかったからです。)

ガバナーのご挨拶のあと、石川和昌パストガバナーをアドバイザーに迎え、最初にNHKテレビで放映された「マザー・テレサ：その人その世界」

開催日 2002年2月10日(日)

場所 ホテル・アソシア豊橋

ホスト 豊橋南クラブ

参加者 256名

内容

ロータリーの優れて特徴的な〈奉仕〉について、なるべく具体的に、新鮮な方法で、わかりやすくアプローチできたらとNHKの許諾を得て、同放送のビデオを活用しての勉強会とし、アドバイザーに石川和昌PGをお願いしました。

禁煙、トイレ休憩なしの勉強会で、小グループ討議もとり入れてみました。

を上映。石川アドバイザーからは、ロータリーの奉仕は信仰者の奉仕とは異なるが、奉仕することの感動を味わってほしいとして、ロータリーにおける三大奉仕について話をいただきました。

次に「緒方貞子国連高等難民弁務官」のビデオを映し、国際的な奉仕活動の現実が紹介され、(国連の救援活動といえども、時間を買っているようなもの)という緒方さんのコメントが披露されました。

最後に「千年の釘」というビデオで、薬師寺再建のために千年機能する釘を鍛造する松山市の農鍛冶の仕事ぶりを紹介し、職業奉仕について考えようという内容がありました。



東名古屋分区IM開催報告

地域を学び 地域とふれあう

東名古屋分区ガバナー補佐 水野 賀續



開 催 日

2002年2月14日(木)

場 所

愛知厚生年金会館

ホ ス ト

名古屋千種ロータリークラブ

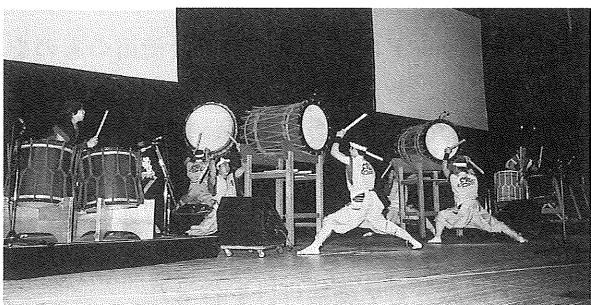
参 加 者

特別出席者 18名

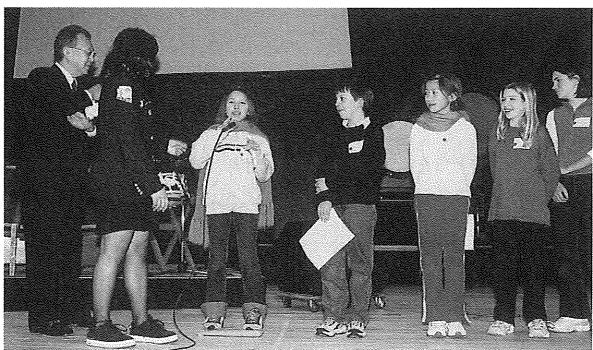
ゲスト 92名

ロータリアン 607名 (10RC)

第一部 “地域を学ぶ式典” では太鼓と尺八の幽玄な音楽をBGMとして千種区の歴史を語り継ぐ名所旧跡、数十年前の街並み、四季折々の佇まい等をスライドによる映像で紹介した。



又、三人の先生方（写真家・名古屋市教育普及主幹・高等学校教諭）から現在とこれからの“地域”についてショートトークがあった。続いて課外授業として参加してくれた名古屋インターナシ



ヨナルスクールの小学生達の中から11人が自分達の夢と希望を話してくれた。

第二部 “地域とのふれあい広場” では絵画展（区内小学生と知的障害者の会員の作品）と写真展（ちくさ道草しぐさ）を行い地域と交流を深めた。又、“棒の手” “獅子舞” “からくり人形” の地域伝統芸能の技も披露された。

覚王山、日泰寺参道界隈での味自慢の店が屋台として出店し、お祭り気分の中で語り合いながら料理を楽しんだ。

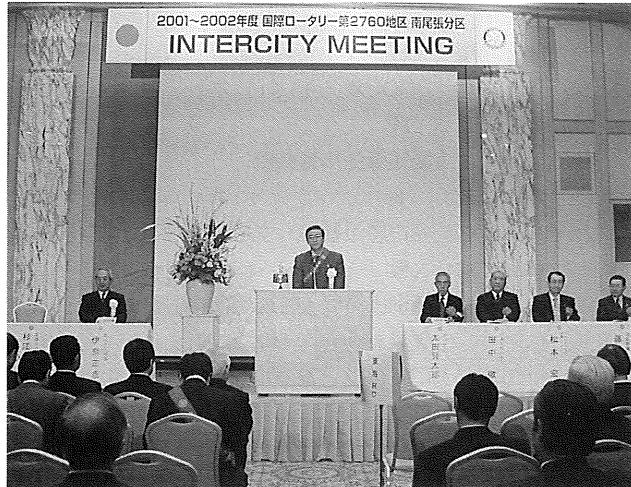
主演をゲスト92名の地域にこだわった企画と演出のIMでありましたが、参加されました多数のロータリアンに対し深く感謝申し上げます。



南尾張分区IM開催報告

語り合おう。ロータリーのロマンを

南尾張分区ガバナー補佐 伊奈 正彦

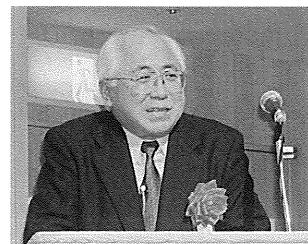


[内 容]

簡素な式典、実りある素晴らしい講演会。そして美味しい料理の楽しい懇親会をモットーに、今までのやり方に囚われることなく、ガバナーの基本方針の実現に意を注いだ。

- ①早々 分区会長幹事予定者会議から。今回のIMのあり方、テーマなどを協議。各クラブの理解と協力を得る。
- ②ホスト役の常滑クラブが年初より直ちに実行委員会を作り、常にリーダーシップを發揮していただいた。
- ③テーマをいち早く決定。ガバナー基本方針の一つである“地球環境”に絞り、講師に東大大学院石弘之教授をお願いした。
テーマ『地球はなぜこんなことになったか』
- ④内容は現今の不況とも絡め、スライドも使い地球規模での環境問題を論じ、これからの方針を示唆していただいた。
- ⑤テーマを一層理解していただくため、記念品は先生の代表作の一つである“地球環境報告Ⅱ”（岩波新書）とした。
- ⑥さらに、講演会の終わりにインターネット上の石教授のホームページの活用を通して継続的な勉強を呼びかけた。
- ⑦IMパンフレットも記念品も同じ新書版とし

開 催 日	2002年2月17日(日)
場 所	全日空ホテルズホテルグランコート名古屋
ホ ス ト	常滑クラブ
参 加 者	南尾張分区 6クラブ全会員350名



てポケットに入る大きさに縮小。また再生紙を使用した。

- ⑧IM報告書はガバナー基本方針の一つであるIT化に即応し、CD-ROMとし、ペーパーレスとした。
- ⑨ネームカードは各クラブが例会使用のものを持ち込み、新規のカードは作らず、受付は各クラブの出席委員会にお願いした。
- ⑩ガバナー基本方針のトップに上げられる会員増強活動に呼応して、懇親会の冒頭に各クラブの会長から新入会員の紹介をしていただき、仲間として動機付けを行った。



西名古屋分区IM開催報告

人類が私たちの仕事　－新世代の育成を－

西名古屋分区ガバナー補佐 林 隆二



開催前夜から雪に見舞われ、正月の大雪が頭に浮かび心配しておりましたが、当日は快晴となり一安心、太田賢太郎ガバナー、盛田和昭PG、加納泉PG、地区役員、各クラブ会員総勢520名の出席の下に盛大に開催することが



できました。

RI会長のテーマ「人類が私たちの仕事」－ロータリアンたるもの誰

でも、人道的な働きをせずに生涯を送ったことを後悔しながら人生を終えることがないように致しましょう。ロータリーの道を貫き、他人に奉仕し、成長と繁栄に力を尽くすということによってこそ全てのロータリアンはこの力強い誓約を公言して果たすことができるのです－ この素晴らしいテーマのもと、昨年来各クラブを訪問し会員の皆様にお話させて頂きました。

第一部はプロゴルファーとして活躍する傍ら、坂田ジュニアゴルフ塾を開き世界に通用するトッププレイヤーの育成に情熱を傾けている坂田信弘氏をお招きし講演をしていただきました。講師自身プロゴルファーとして人生の頂点をめざしてい

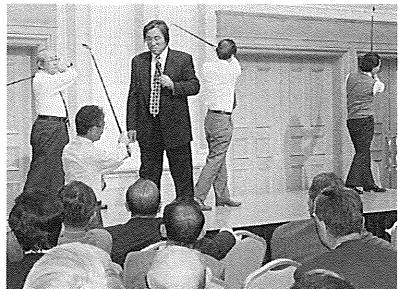
開 催 日	2002年2月19日(火)
場 所	名古屋マリオットアソシアホテル
ホ ス ト	名古屋名南ロータリークラブ
参 加 者	特別出席者9名 会員518名
第 一 部	式 典 特別講演「ゴルフが教えてくれたもの」 講師 坂田信弘（プロゴルファー）
第 二 部	懇親会

ましたが、これで終える事なく「他人に奉仕する」心で、「新世代の子供達の育成を」願って更に努力しておられます。全国各地でレッスンしている子供達の費用は、ロータリークラブ、青年会議所等での講演会でいただく講演料で賄っているとのこと。今後もこのような機会が有れば是非とのことでした。様々な体験談を交えての講演は、楽しくまた大いに共感を呼ぶ内容で正に今年のテーマにふさわしいものでした。

第二部は伊藤圭一IM実行委員長の開宴の言葉に始まり、盛田PGの乾杯のご挨拶、昔なつかしい有馬徹ノーチェ・クバーナ

の演奏を聴きながら懇親会が行われました。

今回のIM開催に当たり、各クラブ会員の多大なご支援に感謝いたしますと共に各クラブの益々のご発展とロータリアンの皆様のご多幸とご健勝を心より祈念いたします。



公式訪問報告

一宮ロータリークラブ

会長／松本和徳 幹事／猪子誠兒 会員数／84名

尾西ロータリークラブ

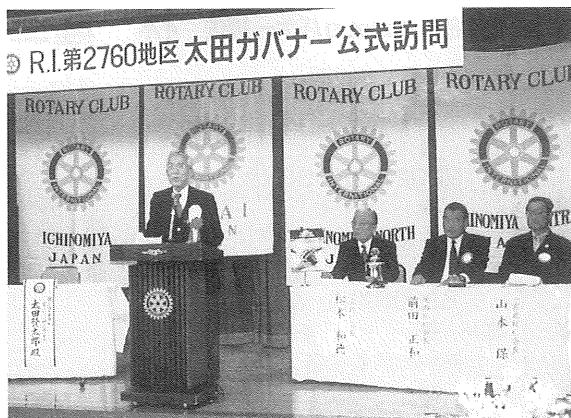
会長／前田正和 幹事／猪子文雄 会員数／49名

一宮北ロータリークラブ

会長／山本保 幹事／鈴木良彰 会員数／66名

一宮中央ロータリークラブ

会長／伊藤信一郎 幹事／山中達策 会員数／67名

**1月31日(木)／一宮商工会議所 3階ホール**

太田ガバナー、藤井地区幹事をお招きし、一宮RC、尾西RC、一宮北RC、一宮中央RC 4 クラブ合同にて公式訪問を開催させていただきました。午前中、各ロータリークラブの懇談会を会長、会長エレクト、ロータリー情報委員長、幹事参加の下開催致しました。

例会では、4 RCを代表して一宮RC会長の歓迎挨拶に引き続き、太田ガバナーより今年度RIのテーマ、地区運営方針について卓話を賜りました。

卓話終了後、ガバナーを囲んでの立食形式による懇親会を開催し、ガバナーと各会員と懇親を深めることができ有意義な会を開催することができました。

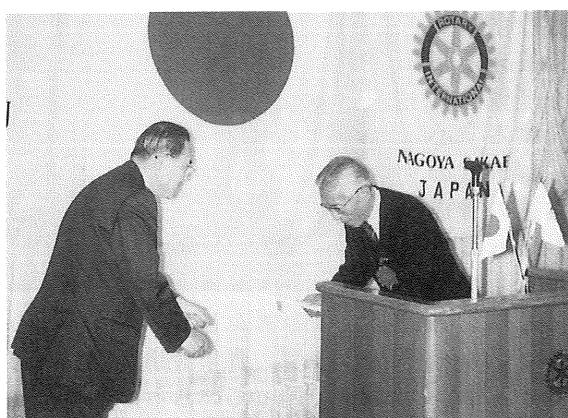
例会終了後各RCとの記念撮影をし、今年度のガバナー公式訪問を無事終了致しました。太田ガバナー、藤井地区幹事に心よりお礼申し上げます。

名古屋栄ロータリークラブ

会長／西村忠郎 幹事／長瀬 諭 会員数／82名

名古屋大須ロータリークラブ

会長／松本定道 幹事／古橋富夫 会員数／78名

**2月4日(月)／名古屋クレストンホテル**

太田賢太郎ガバナー、藤井克己地区幹事をお迎えして、名古屋栄RCと名古屋大須RCとの「ガバナー公式訪問」合同例会が開催されました。例会前の会長・幹事懇談会では、太田ガバナーより、会長・幹事にRC活動・クラブ運営について適切かつ有意義なアドバイスを戴くことが出来ました。

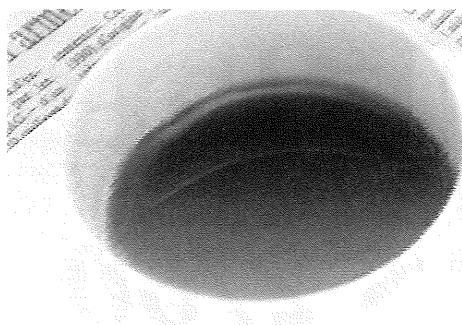
例会では、太田ガバナーの卓話があり、国際RCのリチャード・キング会長の方針にそった会員増強について強調されました。また、RCについて一般人への広報や会員教育によるRCの質の向上も大切であると述べられました。

瀬戸ロータリークラブ 尾張旭ロータリークラブ 瀬戸北ロータリークラブ

会長／坪井靖治 幹事／加藤陽一 会員数／84名 会長／丹羽敏行 幹事／加藤進哉 会員数／49名 会長／山田 弘 幹事／鈴木晴季 会員数／71名

**2月6日(水)／グレイセル**

3 RC合同のガバナー公式訪問の為、太田ガバナー、藤井地区幹事には早朝よりお越しいただきました。会長・幹事懇談会は3 RC別々にお願いし、12時より例会が開催されました。太田ガバナーにはRI会長テーマ「人類が私たちの仕事」について大変ご親切に解説いただきました。又ロータリアンとして考えなければいけない色々なお話を通じ、力強くご指導いただき、一同感激の中、公式訪問が終了しました。ガバナーのお体の回復をお祈り致します。



Hello!
第2760地区 分区ニュース

NEWS 2760

南尾張分区 東知多ロータリークラブ

心身障害児（者）クリスマス会

今年で3年目の後援となる「大府市心身障害児（者）クリスマス会」が心身障害児・者ら約200人が招かれ、楽しく盛大に開かれました。当クラブからはプレゼント等の提供のほか、会員及びインターラクションクラブのメンバー総勢31名が参加、運営も積極的に協力し主催者から大いに感謝されました。

RI会長賞に唱われている「ロータリーの公共イメージの向上」にふさわしいプログラムとして成長してきました。



サンタクロースからのプレゼント



阿久比高校インターラクションクラブのメンバーによるアトラクション



インターラクション・メンバーのアトラクションが進むに従って会場全体が一体となる

西尾張分区 津島ロータリークラブ

第四回西尾張ロータリークラブ美術展 作品展募集中のご案内

開催期間 2002年5月21日（火）～26日（日）

場所 萩須記念美術館
稲沢市稲沢町前田365-8
TEL 0587-23-3300

美術展世話人
遠藤正明（稲沢RC）
TEL0586-68-3966
荻本鐵夫（一宮北RC）
TEL0586-72-0654
保浦文夫（西春日井RC）
TEL052-241-7211

出展概要

（出展作品）

絵画・書・写真・陶芸・美術工芸など
広い分野の趣味作品を対象とします。

（出展者）

ロータリークラブの会員及び家族など
かかわりのある方々を対象とします。

（出展数）

出展作品は出展者1名につき2～3点
とします。

（出展料）

出展者1名につき￥3,000
搬入、搬出の費用は出展者負担。クラ
ブ毎に前納願います。

（問い合わせ先）

津島ロータリークラブ事務局
津島市立込町3-26-2
ツシマ・ウール会館
TEL0567-26-1600 FAX0567-26-1661



西三河中分区 豊田ロータリークラブ

当クラブでは、21世紀を担う子供達に大人が何を伝えていかねばならないか？という観点から「孫への手紙」を広く市民の皆様から募集する事に致しました。豊田市及び教育委員会の後援を得た他、区長会の後援と協力を得て、市内全家庭を廻る回覧板にも入れさせて頂きました。また中日新聞社にも後援を依頼したところ、好感触を得、1月26日（土）の紙面にて募集内容が大きく掲載されました。2月末日で〆切り、審査のあと5月18日（土）豊田産文センターにて発表会を行います。また入選作品を小冊子にまとめ、市内小中学校に配布する予定です。



戦後、人々は日本の国を立ち上げるために、一生懸命になって働いてきました。
建設の中から大変な苦労をして、やがて経済大発展と言ふようになりました。
しかし、その反面、
大きな差別を抱いたりしないでしょうか。
いつの間にかいたちもねえ金もねえ
一番大切だと思っていまい。
人の尊厳や心の大きさを
忘れてしまってはいけないでしょう。
今、少年たちがいろいろな事を教わるのは
あらゆる方面で忙しい(大人)の生き方ですが
聞かれているのが分合といふ時代です。
こうした背景を踏まえ、
豊田ロータリークラブでは、
21世紀の子供(男)に私たちが伝えたいことは
ならないことは何なのか?
広く市民の皆様から、
投稿を募集することに致しました。
皆様から手紙(紙)に伝えていきを
是非お聞かせください。

■題材例(参考)

- 1.「故郷(ごきょうじょ)
- 自分やおれ育った故郷の良さ、良き習慣など。
- 2.「仲(なかよし)
- 親子の仲、友だち同士の仲、いろいろな仲があります。
- 3.「生(うぶ)きを教えること
- 自分の経験などを供に幼い子から教えることなど。
- 4.「歴史(れきし)
- 例えば歴史は学び得た結果、また、日本の古き良き伝統など。

その他のどのような投稿더라도結構です。

1.400字程度用紙、1枚以内
2.送先:〒471-0003 豊田市小坂本町1-4-12
豊田ロータリークラブ事務局
FAX:0565-32-5555または
E-mail:toyotirc@tm.tatane.ne.jp
3.納期:平成14年2月28日(木)
4.賞一席:5万円 伯眞多賞
5.審査料:豊田市社会学部商芸合意課
豊田ロータリークラブ事務局
6.発 表:平成14年5月19日(土)
7.会 場:豊田市文化会館ホール
7.受 請:豊田市社会学部商芸合意課
豊田市新明町168号(ホーリー)(83)

※応募作品は返却致しません。
※入賞作品につきましては、作品集を作成します。
ご了承の上、ご応募ください。

主催/豊田ロータリークラブ 問合せ/TEL:0565-32-5555
FAX:0565-32-5559

特別寄付報告(2001年12月分)

ク ラ ブ 名	クラブ扱入金額	個人扱入金額	法人扱入金額	合 計	件数
東 知 多	120,000	680,000		800,000	19
半 田 南		470,000		470,000	10
瀬 戸 戸		300,000		300,000	1
犬 山		1,400,000		1,400,000	47
春 日 井		400,000		400,000	3
尾 張 旭		120,000		120,000	7
豊 山 一 城 北		570,000		570,000	6
名 古 屋		30,000		30,000	1
名 古 屋 西		120,000		120,000	1
名 古 屋 み な と		160,000		160,000	4
名 古 屋 名 駅		180,000	150,000	330,000	9
名 古 屋 名 南		1,410,000		1,410,000	46
名 古 屋 北		650,000		650,000	3
名 古 屋 東		60,000		60,000	2
名 古 屋 千 種		1,020,000		1,020,000	35
名 古 屋 昭 和		30,000		30,000	1
名 古 屋 錦	20,000	1,060,000		1,080,000	42
豊 橋		1,950,000	700,000	2,650,000	10
豊 橋 北		10,000		10,000	1
豊 川		1,110,000		1,110,000	37
豊 橋 南		200,000		200,000	3
豊 川 宝 飯		510,000		510,000	17

豊橋ゴールデン		1,260,000		1,260,000	41
豊 橋 東		20,000		20,000	2
岡 崎		100,000		100,000	9
岡 崎 南		30,000		30,000	3
豊 田 三 好		30,000		30,000	1
豊 田 中		850,000		850,000	7
安 城		120,000		120,000	4
高 浜		34,000		34,000	5
知 立		350,000		350,000	11
地 区 合 計	140,000	15,204,000	880,000	16,224,000	388

特別寄付報告（2002年1月分）

ク ラ ブ 名	クラブ扱入金額	個人扱入金額	法人扱入金額	合 計	件数
半 田 南		30,000		30,000	1
江 南		600,000		600,000	2
名 古 屋		950,000	50,000	1,000,000	5
名 古 屋 南		280,000		280,000	28
名 古 屋 瑞 穂		390,000		390,000	13
名 古 屋 栄		300,000		300,000	10
名 古 屋 東		50,000		50,000	1
豊 橋		190,000		190,000	3
蒲 郡		30,000		30,000	1
豊 橋 北	8,000	10,000		18,000	2
豊橋ゴールデン		60,000		60,000	2
豊 橋 東		10,000		10,000	1
岡 崎		40,000		40,000	3
岡 崎 南		50,000		50,000	1
岡 崎 東	20,607			20,607	1
刈 谷	101,000			101,000	1
西 尾		180,000		180,000	6
一 色		100,000		100,000	1
知 立		30,000		30,000	1
地 区 合 計	129,607	3,300,000	50,000	3,479,607	83



奉仕の理想とは何を意味するか

「ロータリー解説書」の著者は、これに関する種々の言説を引用している。それぞれ言葉は異なるが精神は一つである。

エジプト人曰く「己の欲する善を他人のために求める」。ペルシャ人曰く「汝施されんと欲する所を施せ」。仏陀曰く「人は己のために欲する福善を他人のために求むべきなり」。孔子曰く「汝の欲せざる所を他人に施すなれ」。モハメッド曰く「何人も己の好まざる如く同胞を遇すべからず」。ギリシャ人曰く「汝隣人より受くる時悪となせることを隣人に受けしむるなれ」。

ローマ人曰く「自己を愛する如く社会の全員を愛すべし」とは、万人の心底に銘せられる法則たるべし」。ヘブライ人曰く「何事にもあれ、汝隣人の施すこと好まざる所を隣人に施すなれ」。最後にナザレのイエス曰く「汝他人より与えられんと欲するすべてを他人に与えよ」

ロータリーの概念する奉仕の理想とは、著者の理解するところでは、物の過程の最初に奉仕を置くものである。換言すれば奉仕の理想を標榜する者は、受けるべき物質においてではなく、まず与えるべき奉仕に着眼すべきである。物質を眼前に近く置けば見通しは困難となる。そして最も愚かな方法は金銭に集中することである。

奉仕の理想の運動にとり最大の障礙となる一事実は富の崇拜である。由来大なる人とは富める人を意味したことは一般世態である。大なる富を所有しない者は小さな存在として止む外なく、人類の福祉に対する貢献がいかなるものであろうともそれは問題ではなかった。人の財産の高を知ろうとする言表として「ジョンの価値はいくら位か」と訊ねるようになったのである。彼は100万ドルの資産をもつ相だと答えればよいので彼の等級は全ての所有財産によって定まり、人間そのものは毫も考慮に上らない。小児は懸命に砂山を築く。

しかしこの世の中に砂山が乏しく貴重なためではなく、ただ他の小児の山よりも自分の方が高く作りたい一心からである。小児は砂を積み、大人は黄金を積む。両者は動機には余り懸隔はない。望むところは単に所有とその支配権および所有せざる者に対する優越感にあるのみである。

財産獲得欲は、奉仕の理想とは両立し得ない。（ポール・ハリス著「ロータリーの理想と友愛」より）



ガバナー 太田 賢太郎

文庫通信

第174号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料（貸出可）など、1万8千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

「ロータリーとは何か」

- ◎ 「ロータリーとは何か」 小田一昭 熊本南RC 1982 11頁（「続 私の足跡」より抜粋）
[申込先：ロータリー文庫（コピー）]
- ◎ 「ロータリクラブ誕生物語（台本）」 小田原北RC 2002 16頁
[申込先：ロータリー文庫（コピー）]
- ◎ 「これからのロータリー」 七戸幸夫・他8人 2001 6頁（「D2500地区史」誌上フォーラム）
[申込先：ロータリー文庫（コピー）]
- ◎ 「21世紀のロータリー」 田中 豪 2001 4頁（D2740地区大会ロータリーセミナー）
[申込先：ロータリー文庫（コピー）]
- ◎ 「ワンダフルなクラブ・ライフはどう作る？」 京野 学・他5人 2001 11頁
（D2540地区大会記念フォーラム） [申込先：ロータリー文庫（コピー）]
- ◎ 「点鐘灯」 鍋島俊樹 2000 79頁 [申込先：神戸ハーバーRC FAX (078) 362-2692]
- ◎ 「ロータリー情報 広報ABC」 朝霞RC 2000 93頁
[申込先：朝霞RC FAX (048) 467-6555]
- ◎ 「続 ロータリアンをめざして」 土肥浩右 2001 345頁
[申込先：土肥浩右 FAX (0824) 22-6259]
- ◎ 「What is 職・業・奉・仕」 大阪大淀RC 2001 41頁 [申込先：ロータリー文庫]

申込先／ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階
TEL (03) 3433-6456 FAX (03) 3459-7506
開館／午前10時～午後5時 休館／土・日・祝祭日 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

●新ポール・ハリス・フェロー●

11月分

近藤 宗義様（刈谷）
津川 聖子様（名古屋名東）
清水 芳美様（岡崎）
中川修一郎様（岡崎南）
西村 良彦様（豊橋北）
天野 恵一様（岡崎）
犬塚 克明様（岡崎南）
大須賀予偲子様（）
安藤 隆利様（名古屋名駅）
金田 七洋様（豊橋東）
河野 治生様（岡崎）

12月分

成田幸太郎様（稻沢）
三輪 公成様（江南）
宇佐見英一様（）
村上 一信様（名古屋東南）
山口 剛男様（）
小崎 誠三様（名古屋名駅）
大川 宏様（）
佐光亜紀子様（名古屋名東）
武田 正典様（名古屋錦）
稻垣 良次様（西尾）

小澤 育史様（西尾）
鈴木 昭夫様（）
長谷 収一様（西尾KIRARA）
小林 勝美様（）
後藤 利之様（）
宮地 喜良様（）
榎原 利夫様（）

飯田 重毅様（春日井）
社本 太郎様（）
加藤 進哉様（尾張旭）
丹羽 敏行様（）
加藤 恒彦様（瀬戸北）
杉山 仁朗様（）
江尻 忠之様（）
鈴木 晴季様（）
鈴木 逸夫様（）
谷口良治郎様（）
酒井 正様（名古屋みなと）
岩佐 信機様（）
高村 芳行様（）
福興 恵俊様（名古屋大須）
岡田 尚彦様（）
前田 勝夫様（）

林 郁夫様（名古屋大須）
太田 裕様（）
堀田 泰造様（）
谷口 優様（名古屋千種）
魚津 常義様（）
近藤 克義様（蒲郡）
福田 清様（豊橋南）
中原 敏明様（豊橋ゴールデン）
若林 正治様（）
吉川 一久様（）
大岩 俊久様（）
豊田 堅二様（）
高橋 雅男様（）
清水 二郎様（）
満田 稔様（豊橋東）
鈴木 康之様（岡崎南）
神谷 武之様（岡崎東）
杉山 隆章様（岡崎城南）
近藤 敬道様（）
猪狩 藏様（豊田中）
三宅 正訓様（）
畔柳 昭博様（）
鈴木 純子様（）
深田 一弘様（）

吉田 武郎様（一宮北）
水野 勝之様（名古屋北）
高橋 武保様（豊田東）

前田 豊彦様（名古屋西南）
加藤 剛一様（名古屋空港）

訃報

謹んでお悔やみ
申し上げます

会員数及び出席報告

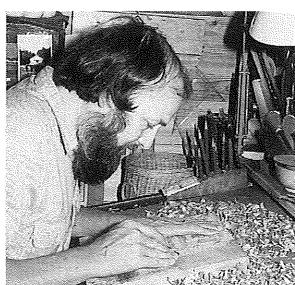
平成14年1月分

分区	クラブ名	会員数		入会 1月累計	退会 1月累計	例 会 数	1月 出席率	女性
		2001年 7月1日	2002年 1月末日					
南尾張分区	半田	65	72	2	9	0	2	4
	常滑	69	69	2	2	1	2	3
	東海	55	56	0	1	0	0	4
	東知多	63	66	0	4	0	1	3
	半田南	56	55	1	3	0	4	3
	知多	38	40	0	7	0	5	3
	6RC	346	358	5	26	1	14	20
569.61								
西尾張分区	一宮	83	84	1	4	1	3	4
	津島	81	81	0	2	1	2	4
	尾西	51	49	1	1	3	3	3
	一宮北	66	66	1	3	1	3	3
	稻沢	65	67	0	2	0	0	4
	あま	97	97	0	2	0	2	3
	西春日井	56	55	0	1	0	2	4
99.49								
東尾張分区	尾張中央	53	54	1	2	0	1	4
	一宮中央	68	67	0	0	0	1	4
	9RC	620	620	4	17	6	17	33
	瀬戸	82	84	1	8	0	6	4
	犬山	84	87	1	3	0	0	3
	江南	77	69	0	2	0	10	4
	小牧	70	77	1	8	1	1	4
80.07								
西名古屋分区	春日井	86	84	0	1	0	3	3
	尾張旭	54	49	0	1	0	6	3
	名古屋空港	60	60	0	2	0	2	3
	瀬戸北	70	73	3	6	1	3	4
	岩倉	33	31	0	0	2	2	3
	豊山一城北	43	41	0	2	2	4	4
	10RC	659	655	6	33	6	37	35
960.97								
東三河分区	名古屋	212	220	1	14	1	6	4
	名古屋西	131	129	2	6	0	8	4
	名古屋南	125	124	2	3	0	4	4
	名古屋みなど	107	105	0	3	5	5	3
	名古屋東南	80	83	2	6	2	3	3
	名古屋中	150	147	0	6	0	9	3
	名古屋瑞穂	91	90	0	1	0	2	4
97.95								
西三河分区	名古屋大須	78	78	2	4	1	4	4
	名古屋栄	81	82	2	3	0	2	3
	名古屋名駅	111	111	0	5	1	5	4
	名古屋名南	86	85	0	4	0	5	4
	名古屋西南	56	61	0	6	0	1	4
	12RC	1308	1315	11	61	10	54	44
	1172.68							
29								

平均出席率 78 97.2124

分区	クラブ名	会員数		入会 1月累計	退会 1月累計	例 会 数	1月 出席率	女性
		2001年 7月1日	2002年 1月末日					
東名古屋分区	名古屋北	105	108	2	10	2	7	3
	名古屋東	99	104	1	7	0	2	3
	名古屋守山	75	72	0	2	2	5	4
	名古屋和合	105	105	0	5	0	5	4
	名古屋名東	79	79	0	1	0	1	4
	名古屋名北	62	56	0	1	0	7	4
	名古屋千種	69	71	0	4	0	2	4
98.84								
西三河分区	名古屋昭和	74	73	0	1	0	2	3
	名古屋錦	44	43	0	0	0	1	4
	名古屋東山	66	62	0	1	3	5	4
	10RC	778	773	3	32	7	37	37
	豊橋	120	120	0	4	1	4	4
	蒲郡	69	68	1	2	0	3	3
	豊橋北	106	110	2	6	1	2	3
96.56								
東三河分区	豊橋川	74	77	2	5	0	2	4
	豊原	72	70	2	3	0	5	3
	豊橋南	69	70	1	2	0	1	3
	新城	69	68	0	1	0	2	4
	渥美	51	51	1	2	0	2	4
	奥三河	37	36	0	0	0	1	3
	豊川宝飯	61	62	1	1	0	0	4
98.60								
西三河分区	豊橋ゴールデン	73	74	0	1	0	0	3
	田原パシフィック	71	74	3	5	1	2	4
	豊橋東	51	52	0	1	0	0	4
	13RC	923	932	13	33	3	24	46
	岡崎	113	115	1	8	0	6	4
	豊田	87	90	0	4	0	1	3
	岡崎南	106	108	0	4	0	2	3
99.53								
西三河分区	豊田西	98	100	0	3	0	1	3
	岡崎東	97	91	0	0	3	6	4
	豊田東	90	88	0	2	1	4	4
	岡崎城南	72	76	2	6	0	2	4
	豊田三好	29	29	0	3	1	3	3
	豊田中	56	56	1	2	0	2	4
	9RC	748	753	4	32	5	27	32
886.83								
西三河分区	刈谷	99	101	0	6	1	4	3
	安城	69	73	2	4	0	0	3
	西尾碧南	78	82	2	5	0	1	4
	一色	47	46	0	1	0	2	4
	高浜	51	50	0	1	0	2	4
	知立	63	65	0	3	0	1	4
	西尾KIRARA	63	65	1	3	0	1	3
100.00								
地区合計	三河安城	42	48	0	6	0	0	4
	9RC	593	608	5	32	1	17	33
881.26								

デイヴィッド・ストーンズの見た日本の心より 表紙絵 作者プロフィール



デイヴィッド・ストーンズ [木版画家 岡崎市在住]

1945年（昭和20年）英国生まれ。リンカン美術大学にて印刷とデザインを学ぶ。1968年より世界各地を旅行し、1971年に初来日。1972年再来日し、英語を教えるかたわら、京都在住の版画家・徳力富吉郎氏の許にて木版画の教えを受ける。

1981年名古屋市より岡崎市郊外の農家に移り住み、以後独学にて勉強を続ける。1983年第1回個展を岡崎にて開催し、以後、各地で個展を開催する。

昔から受け継がれてきた日本の伝統的な方法で、木版から摺るということ…。

本来の印刷の世界に戻って、手漉き和紙、自然の絵の具を利用し、版木の質を生かしたよりよい作品の製作を志し、彼独特の木版画の世界をつくりあげている。

URL: <http://www.i-chubu.ne.jp/~stones/>



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760

国際ロータリー第2760地区

ガバナー 太田 賢太郎

〒444-0059 岡崎市康生通西3丁目16番地 康生ビル406号

Tel. (0564) 65-5552 Fax (0564) 65-5553

E-mail governor01-02@rotary2760.org

URL <http://www.rotary2760.org>